

平成27年度 女子中高生夏の学校 2015

～科学・技術・人との出会い～



1 趣 旨

女子中高生が「科学技術にふれる」、科学技術の世界で生き生きと活躍する女性たちと「つながる」、科学技術に関心のある仲間や先輩とともに「将来を考える」ための機会として「女子中高生夏の学校 2015～科学・技術・人との出会い」を開催します。

このプログラムは、2泊3日の合宿研修を通じて、女子中高生と科学研究者・技術者、大学生・大学院生等が少人数を単位に親密に交流し、理系進路選択の魅力を伝えるものです。理系の分野も様々です。すでに理系の道を進んでいる女子中高生も、これから夢を追い求める人も、ちょっと不安な人も、より深くより広く自分たちの視野を広げてみませんか？

また、女子中高生の進路選択について、身近な支援者である保護者や教員向けのプログラムもそれぞれ設定しています。子どもの将来像が描けるよう、よきアドバイスができるように理系進路選択についての理解を深めます。

2 主 催

独立行政法人 国立女性教育会館

3 共 催 (申請中)

日本学術会議 「科学者委員会・科学と社会委員会合同広報・科学力増進分科会」
「科学者委員会 男女共同参画分科会」

4 後 援

男女共同参画学協会連絡会

5 会 場

独立行政法人国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

電 話 : 0493-62-6724・6725

F A X : 0493-62-6720

Eメールアドレス : progdiv@nwec.jp

WEB サイト URL : <http://www.nwec.jp/>

6 期 日

平成27年8月6日(木)～8月8日(土)

7 参加者・定員

○科学・技術の分野に興味・関心のある女子

(中学校3年生、高校1～3年生、高等専門学校1～3年生) … 100名

※文系、理系は問いません。どちらの道に進もうか迷っている人もぜひご参加ください。

○保護者・教員 … 50名

※保護者の方は上記女子中高生と一緒に参加する場合のみ申込できます。

※教員の方は生徒の引率がない場合でも申込ができます。

8 申込について

(1) 申込方法 (以下の①または②の方法でお願いします。)

①インターネット：下記の国立女性教育会館 WEB サイト

「女子中高生夏の学校 2015」

よりお申し込みください。

※トップページ (<http://www.nwec.jp/>) 「ただいま募集中！」の「女子中高生夏の学校 2015」からも申込フォームがご覧いただけます。

②郵送、FAX：国立女性教育会館事業課までお申し込みください。

※開催要項、参加申込書等の電子データをご希望の方は、国立女性教育会館 WEB サイトよりダウンロードしてください。

(2) 申込期間

平成27年6月1日(月)～6月30日(火)午後5時まで

※応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定します。

※できるだけ多くの学校に参加いただくため、参加者を1校につき3名までとさせていただきます。

(3) 提出書類

別紙の「参加申込書」をご提出ください。

(4) 決定通知

参加の可否にかかわらず、7月10日(金)までに本人宛に文書にて通知します。

連絡がない場合は、お手数ですが国立女性教育会館事業課(電話：0493-62-6725)までご連絡ください。

9 所要経費

(1) 参加費

無料

(2) 宿泊費及び食費

7,700円(1,000円×2泊+食事代5,700円)

(2泊分の宿泊+1日目夕食、2日目朝食・昼食・夕食、3日目朝食)

2日目の昼食はお弁当、朝食と夕食はバイキング形式になる予定です。

食物アレルギーがある方については、必ず参加申込書の「連絡事項」の欄に具体的に記入してください。

宿泊について、前泊・後泊をする場合は、別途宿泊費が加算されます。

(3) 交通費の補助

参加女子中高生の交通費につきましては、学割で往復30,000円を超える方のみ料金の一部を補助する予定です。

(人数によっては補助できない場合があります。)

(4) 保険への加入

参加者全員に保険(自宅を出てから帰宅まで)に加入していただきます。くわしくは参加決定時にお知らせします。

10 日 程 (予定)

【共通】…女子中高生、保護者、教員共通のプログラムです。

【女子中高生】…女子中高生用のプログラムです。

【保護者】…保護者用のプログラムです。

【教員】…教員用のプログラムです。

<第1日 8月6日(木)>

【共通】開校式

13:00～13:30

開会宣言	柏原 賢二	実行委員長 (日本数学会)
あいさつ	内海 房子	国立女性教育会館理事長
		日本学術会議会員 (所属・職名) 依頼中
オリエンテーション	古澤 亜紀	茨城県立水戸農業高等学校教諭

【共通】サイエンスアンバサダーⅠ

「自分の将来について考えよう」

13:30～14:00

夏学に参加するに当たり、合宿研修のオリエンテーションやグループ内での自己紹介、学生TA (ティーチングアシスタント) の講話などから、合宿研修のねらいや目的を理解したり、主体的に研修に参加する気持ちを高めたりします。

【共通】キャリア講演

14:15～15:45

過去の夏学卒業生でもあり、学生TAや夏学の企画運営に長く携わった女性や女子中高生にとって知名度のある企業で働く女性から、現在の生活や仕事のことなど理系進路の魅力についてお話を伺い、将来理系で学ぶこと、働くことの意義や多様な理系の進路について理解を深めます。

講師 木村 知代 株式会社ちふれ化粧品総合研究所
福田 陽子 東京大学大学院理学系研究科

【女子中高生】学生企画「サイエンスバトル!？」

16:00～17:30

グループで協力し合い、学生スタッフが出題する課題やクイズに答えるスタンプラリーに挑戦しながら、グループの親交を深めます。

【保護者】【教員】夏の学校を知る

16:00～17:30

今までの夏学の様子をDVDで視聴したり、担当者から説明を受けたりすることにより、3日間の研修の流れや意義を理解するとともに、グループ討議等を通じてお互いの交流を深めます。

夕 食

18:00～19:00

【女子中高生】学生企画「i future～理系人生を体験しよう」

19:15～20:45

はじめに女子中高生が興味関心のあるものや好きなことから将来の進路を考えられるようにマインドマップと呼ばれるイメージ図を作成します。その後ロールモデルとなる科学・技術者や学生TAの人生を疑似体験できるゲームを行います。これらを通じて女子中高生が自分自身の将来をゲーム感覚で具体的に考えます。

【保護者】【教員】サイエンスカフェⅠ

「日本学術会議、学会、大学、企業等の研究者・技術者との座談会」

19:15～20:45

学会、大学、企業等で活躍する研究者・技術者との対話やグループ討議などを通じて、理系の分野での女性の活躍や今後の期待に対する現状等を知り、女子中高生への支援の在り方について考えます。

講師 松尾 由賀利 科学者委員会 男女共同参画分科会、法政大学教授
男女共同参画学協会連絡会、大学、企業等から1名ずつ調整中

【共通】天体観望会

＜希望者のみ参加＞

21:00～22:00

自然豊かな国立女性教育会館の夏の夜空を天体望遠鏡で観察します。

【女子中高生】国際交流「英語相談所」

＜希望者のみ参加＞

21:00～22:00

翌日に行われる国際交流の時間に向けて、英語で話すことへの不安を取り除けるよう、女子中高生の相談に留学生T Aが応じます。

＜第2日 8月7日（金）＞

【女子中高生】サイエンスアドベンチャーⅠ

「ミニ科学者になろう」

9:00～11:30

理系の各分野における研究者・技術者と交流しながら、実験・実習にじっくりと取り組みます。進路を理系にするか文系にするか迷っている生徒向けの不思議体験コースと専門性の高いチャレンジコースの2種類の実験を用意します。（参加決定時に実験・実習の希望調査を行います。）

（別紙1：平成26年度実験・実習一覧参照）

【保護者】【教員】実験・実習の参加・見学

9:00～11:30

女子中高生が取り組んでいるサイエンスアドベンチャーⅠ「ミニ科学者になろう」の実験や実習を実際に見学、参加することで、研修に取り組む女子中高生の姿を見たり、理系進路選択を応援する意識を高めたりします。

昼食

11:30～12:45

集合写真の撮影

12:45～13:00

【女子中高生】サイエンスアドベンチャーⅡ

「研究者・技術者と話そう」

13:00～15:50

女子中高生に理系進路選択の魅力を伝えるため、次の①と②のブースを設け、様々な人と交流します。様々な分野、世代の人と交流することで、理系進路選択への不安や悩み等の解決に近づける場とします。

① ポスター展示・キャリア相談

30程度の展示ブースを設置し、協力学会、企業や大学等、様々な立場の研究者・技術者によるポスター展示や演示実験を行います。理系の世界で活躍する人たちや最先端の技術に触れる機会とします。

また、研究者・技術者や女子大学生・大学院生などが女子中高生の理系進路選択に関する相談に応じます。女子中高生の進路に関する不安や悩み等の解決や理系進路選択について明確な考えを持てるようにする機会とします。

(別紙2：平成26年度ポスター展示一覧参照)

②国際交流

海外から日本に来ている留学生や科学・技術者に学校生活や日本での生活、研究内容や母国に帰ってからの夢などについて、英語を使ってインタビューします。女子中高生のコミュニケーション能力や語学力の向上に生かします。

【保護者】【教員】サイエンスカフェⅡ

「研究者・技術者、大学生、新社会人との座談会」

時間調整中

「中学、高校、大学の教員の連携」(テーマ未定)

女性の科学・技術者、学生TA、新社会人との座談会を通じて、理系進路選択の現状やその魅力について知る機会とします。中学、高校、大学の教員による連携を促進するために、理科や数学など、理系科目の授業展開などについて、講義やグループワークを行います。

【保護者】【教員】サイエンスカフェⅢ

時間調整中

「企業における女性研究者の活躍(仮題)」

渡辺 美代子

日本学術会議 科学者委員会・科学と社会委員会合同広報・科学力増進分科会
国立研究開発法人 科学技術振興機構 執行役

【女子中高生】学生企画「Gate Way」

16:00～17:30

女子中高生が理系の進路についてさらに深く知るとともに、進路選択における悩みを相談できるよう、様々な分野や年代の人々とざっくばらんに話し合います。また、前日の学生企画「i future～理系人生を体験しよう」で作成したマインドマップの完成に向けて、科学・技術者や学生TAからアドバイスを受ける時間を設けます。

【保護者】【教員】サイエンスカフェⅣ

「ポスター展示・キャリア相談」

時間調整中

女子中高生の理系進路選択への支援に向けて、男女共同参画学協会連絡会や企業、大学等のポスターブースを回り、最先端の科学技術について知る機会とします。また理系の進路について相談することで我が子や生徒の進路に関する不安や悩み等の解決に近づける場とします。

(別紙2：平成26年度ポスター展示一覧参照)

【共通】交流会

18:00～19:00

夕食をとりながら、参加者同士、講師や実行委員、女子大学生・大学院生との交流を深めます。

【女子中高生】学生企画「キャリア・プランニング」

19:15～20:45

これまでの女子中高生と科学・技術者、学生TAなどの交流を踏まえ、また、研究者・技術者へのインタビューなどを通して、各グループでアドバイスを出し合いながら話し合い、一人一人の具体的な進路を模索します。

【保護者】【教員】サイエンスカフェV

「保護者・教員と留学生との国際交流」

19:15～20:45

海外からの留学生と保護者・教員が交流する場を設けます。それぞれの国の生活、文化、科学技術など、諸外国の状況について理解を深めるとともに我が国の現状について再確認する機会とします。

【共通】研究者・技術者やTAへのキャリア・進学懇談会

＜希望者のみ参加＞

21:00～22:00

女子中高生の理系進路選択に向けて、研究者・技術者や学生TAとさらに話をしたいという参加者のために、進学や就職など、将来のことに関する懇談会を行います。

【女子中高生】国際交流「もっと話そう英語」

＜希望者のみ参加＞

21:00～22:00

国際交流の時間だけでは英語を話すことが物足りなかった女子中高生のために、留学生TAが英語での会話や質問に応じます。

＜第3日 8月8日（土）＞

【女子中高生】一体感型実験

9:00～11:00

科学的に視野を広げる経験を大人数で共有できるような実験を行います。参加者一同が同じテーマのもと、製作から完成までの過程を経験し、一体感を味わいます。

【保護者】夏の学校を振り返る

9:00～10:00

女子中高生の理系進路に関する保護者同士の忌憚のない意見交換を行い、3日間の研修を振り返ります。

【教員】夏の学校を振り返る

9:00～10:00

それぞれの学校に戻った時にこの合宿研修の経験をどう生かすかについて考える機会として、教員同士の忌憚のない意見交換を行って3日間の研修を振り返ります。

【保護者】【教員】一体感型実験の参加・見学

10:00～11:00

女子中高生が取り組む一体感型実験に保護者や教員も参加や見学を行います。

【共通】学生企画「夏学振り返りと表彰式」

11:15～12:00

参加者が一堂に会し、3日間の振り返りを学生スタッフの企画により行います。

【共通】サイエンスアンバサダー任命式・閉校式

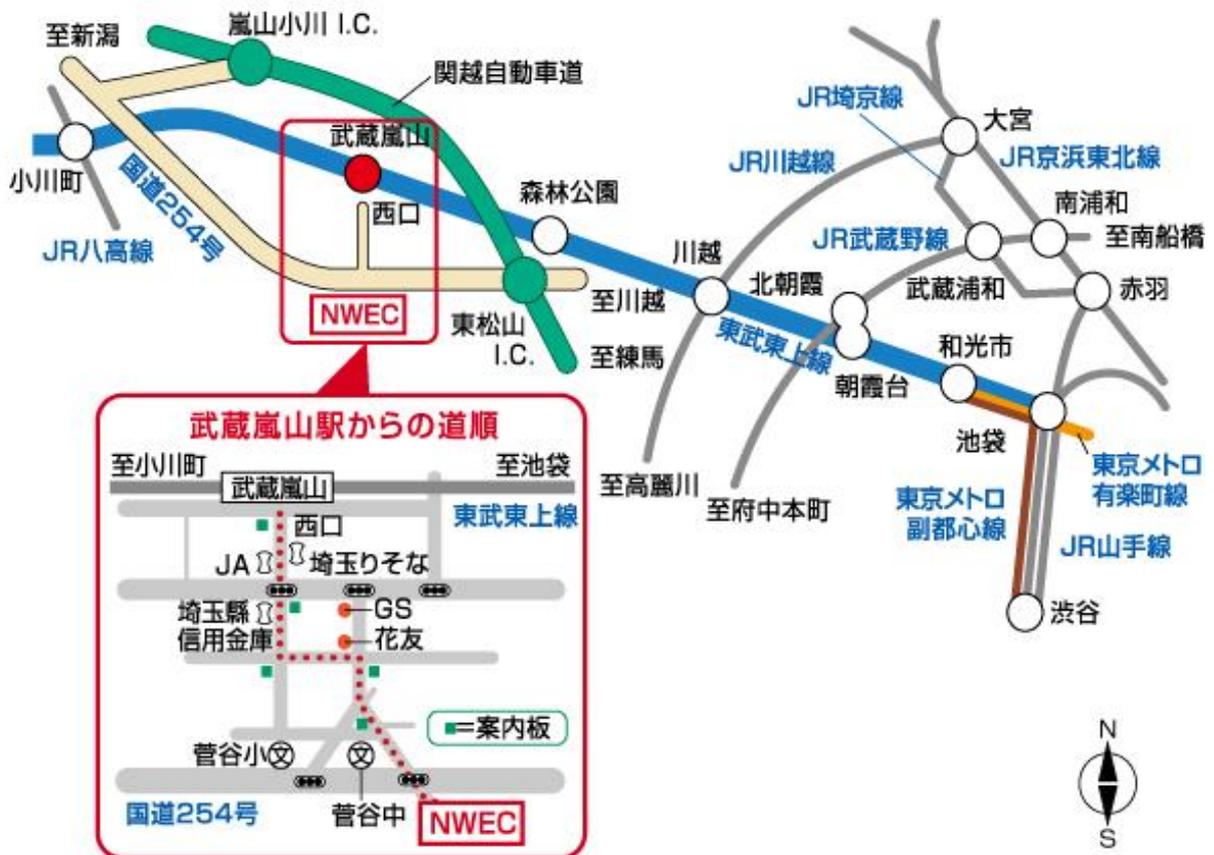
12:00～12:45

女子中高生の参加者全員をサイエンスアンバサダーとして任命します。自分の学校や地域に戻った後、アンバサダーとして夏学の体験を伝えます。

任命 柏原 賢二 実行委員長（日本数学会）

11 交通案内

交通案内 / Access



●電車では

- 東武東上線武蔵嵐山駅から徒歩 12 分
- ※最寄りの駅からタクシー利用
- 森林公園駅、小川町駅から 12 分
- 武蔵嵐山駅から 5 分
- ※武蔵嵐山駅へは
- 池袋駅から東武東上線「小川町行き」
- 快速で 60 分、急行で 63 分
- 小川町駅から東武東上線「池袋行き」で 7 分
- ※東京メトロ副都心線で渋谷から池袋まで
- 急行で約 11 分
- ※東京メトロ有楽町線、副都心線の和光市駅から東武東上線に乗換えができます。

●自動車では

- 東京方面は、練馬 I.C. から関越自動車道で 35 分
- 東松山 I.C. から国道 254 号で 15 分
- 新潟方面は嵐山小川 I.C. から国道 254 号で 15 分

【問い合わせ先】

国立女性教育会館 事業課 担当：小井川、吉川

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

TEL：0493-62-6724・6725

FAX：0493-62-6720

E-mail：progdiv@nwec.jp

URL：<http://www.nwec.jp/>

◎次のA～Pの実験・実習の中から第1～4希望まで4つ選び、その記号を同封の書類に記入して提出してください。
(必ず4つ選んでください。)

※不思議体験コース…文系か理系か進路選択に迷っている人向けの実験・実習

※チャレンジコース…より専門性の高い内容の実験・実習

記号	学会名等	コース	実験題目	内 容	講師等	保護者・教員の参加、見学
A	一般社団法人 日本女性科学者の会	不思議体験	宇宙の星から学ぶエネルギー (Part3) 福島から広がる科学の世界	原始、人類は太陽を崇めましたが、その機構については長い間無知でした。19世紀の終わりにM.S.キュリーがラジウムを発見し、「原子が不分割・不壊でないことが分かったこと」が発端となって、ようやく星が核融合の場であることが解明されました。宇宙の星について、そして宇宙を流転して地球に辿り着いた原子が私たちを形作っていること、今も宇宙から放射線が降り注いでいることなどを学びましょう。身近なモノの放射線測定を通して地上のエネルギーについて考え、化学の世界を広げましょう。	中山 榮子 宮本 霧子 荒谷 美智	可
B	日本金属学会・日本 鉄鋼協会 男女共 同参画委員会	不思議体験	金属の不思議	金属は身近なところで様々な分野で使われており、熱処理や加工をすることにより、性質が大きく変化します。身近な金属材料を用いて、熱処理や加工をすることにより、磁性、強さがどのように変化するかについて、実験を行います。	御手洗 容子 戸田 佳明 山下 孝子	可
C	東京工業高等専門 学校(独立行政法人 国立高等専門学校 機構)	不思議体験	バナナのDNA抽出実験と水をきれいにする実験	○バナナのDNA抽出実験 すべての生物が持つDNAは細胞の中に入っています。DNAは遺伝子の本体で、その生物の設計図です。簡単な方法でバナナのDNAを取り出してみよう。 ○水をきれいにする実験 学校や研究所、化学工場などでは、その活動の結果として廃液が残されます。各現場では責任を持って廃液処理を行わなければなりません。今回は簡単な実験操作を通してできる廃液処理を体験してみよう。	土屋 賢一	可
D	公益社団法人 日本化学会	不思議体験	夢・化学ー21 楽しく、面白い化学 実験を体験しましょう！	「虹色の人工イクラを作ろう」、「海藻から植物色素を抽出してみよう」、「プロックリーからDNAを取り出そう」の3つの実験を体験していただきます。化学物質や化学反応は生活のいたるところで、人々の役に立っています。今回は身近なものを使って、作ったり、取り出したりしてみよう。	瀬田 博	可
E	公益社団法人 日本水環境学会	不思議体験	身近な川の水環境を調べよう	国立女性教育会館近くの都幾川(学校橋河原)で、水環境健全性指標のフィールドワークを行います。簡易な水質検査と河川の生物調査を行うとともに、皆さんの感覚(視覚、触覚、嗅覚、聴覚、感性)で水辺を評価したり、水辺への近づきやすさや利用状況を調べるなど、多面的に水辺の環境を評価します。	猪又 明子	可
F	日本生態学会	不思議体験	身近に生きる生物たちの生態	国立女性教育会館内の敷地内で身近に生きる生物の生態を調査します。例えば人の住む町の中でも、土や植物があるところには様々な生物が生きています。それらの生物たちの間には、喰う喰われるの関係、同じ資源を取り合う関係、お互いに利益を与えるような関係、と様々な営みが繰り返られています。本実習では、様々な道具を使って身近な生物の調査を行い、それらの営みを垣間見ます。「不思議体験コース」ですが、理系志望の方も歓迎いたします。	鈴木 智之 角田 智詞	可
G	日本地形学連合	不思議体験	荒川を探検しよう！	私たちは山地や平野、海岸など、長い時間をかけて作られた「地形」の上で生活しています。地表面にみられるこうした「地形」のでき方についてきちんと考えたことはありますか？この実習では、地図から地形を読み解き、野外で地形や堆積物を観察する方法をわかりやすく説明します。荒川周辺の地形の特色や成り立ちについて、一緒に考えてみましょう。	南雲 直子	可
H	公益社団法人 日本地球惑星科学 連合	不思議体験	地球惑星科学へようこそ ～Dr.ナダレンジャーの自然災害の サイエンスショー～	雪崩や土石流、地震や火山、台風など、自然災害はさまざまな現象を通じて人命をおびやかします。これらの現象が起こる仕組みは、地球惑星科学の諸分野で調べられ、研究されています。自然災害が起こる仕組みを真剣に考え、人類のため日々、防災・減災に取り組んでいるDr. ナダレンジャーが、今年も「夏学」にやってきます。見て触っておもしろい実験を通じて、自然災害のこと、ひいては地球惑星科学のことを考えてみましょう。	納口 恭明 小口 千明	可

◎次のA～Pの実験・実習の中から第1～4希望まで4つ選び、その記号を同封の書類に記入して提出してください。
(必ず4つ選んでください。)

※不思議体験コース…文系か理系か進路選択に迷っている人向けの実験・実習 ※チャレンジコース…より専門性の高い内容の実験・実習						
記号	学会名等	コース	実験題目	内容	講師等	保護者・教員の参加、見学
I	一般社団法人 日本物理学会	チャレンジ	LEDを光らせる	最近、交差点の信号機に使われているのが大きな電球ではなく、小さな豆電球のようなものがたくさん光っていることに気付いているでしょうか？。あの小さな光るものが、この実習で使うLED(発光ダイオード、Light Emitting Diode)というものです。電球より消費電力が少なく寿命が長いので、家庭内での照明にも使われ始めています。この実習では、まず、LEDを光らせ、次にLEDで光を検出し、最後に白色LEDの光の正体を探ってみましょう。	長谷川 修司	可
J	日立技術士会「チーム・技魔女」	チャレンジ	電子回路を組み立てよう！ LEDと光ファイバーで友達にメロディーを送ろう！	IC、トランジスタ、LED、抵抗、コンデンサなどの部品を使い、配線図をもとにしてメロディーを奏でる電子回路を組み立てましょう。そのメロディーを光信号に変換し、光ファイバーで離れた友達に送り、増幅させて音に戻します。並行して、この実験で利用する科学の基礎知識をわかりやすく説明していきます。できあがった電子回路は持ち帰り、部品や配線・接続を組み替えながらオリジナル回路を設計して、さらに理解を深めてください。	中田 よしみ	可
K	特定非営利活動法人 日本分子生物学会	チャレンジ	コンピュータで探るバイオ分子の世界	私たち生命の細胞は、DNA、RNA、タンパク質やアミノ酸、水やイオン、脂質などのバイオ分子からできています。これらのバイオ分子は、遺伝子の情報を基にして作られていて、それぞれが形を持っています。科学技術が発達したおかげで、私達はバイオ分子をコンピュータグラフィックスで見たり、触ったり、動かしたり、コンピュータプログラムを書いて、操作できるようになりました。このコーナーでは、実際にパソコンを使って、DNAやタンパク質を見たり、動かしたりする実験を行います。	西方 公郎	可
L	特定非営利活動法人 日本分子生物学会	チャレンジ	線虫を使って知る遺伝子のしくみ	生物の基本は、自己増殖する力です。その力を支配しているのは主に遺伝子であり、遺伝子は生物の設計図といえます。遺伝子の本体はDNA(デオキシリボ核酸)であり、親から子へと引き継がれます。DNAは細菌からヒトまで地球上の生物すべてにほぼ共通で、塩基配列という共通の記号を使っています。もともと土の中で生活していた線虫という小さな実験動物のDNAを使った簡単な実験を行って、この生命の神秘を少しだけ解き明かしてみませんか？	梁瀬 澄乃	可
M	特定非営利活動法人 日本分子生物学会	チャレンジ	病気を科学しようー遺伝暗号に隠された秘密	「遺伝子がこわれて病気になった」というのはどういうことでしょうか。[1]自身や家族の名前をアルファベット、仮名、漢字で書いてみましょう。遺伝子、アミノ酸、タンパク質とはどんなものか、実感できるかな？[2]準備した配列に1～2カ所変更を加えてもらいます。それをもとにして、ビーズでストラップを作ります。出来上がった作品を皆さんで比べあってみましょう。何か違いがあるかな？(作品は持ち帰れます。)	横倉 隆和	可
N	地球電磁気・地球惑星圏学会 若手アウトリーチ活動“STEPLE”	チャレンジ	作って・見て・測って知る、地球と宇宙の「波」のふしぎ	私たちの身の回りには、たくさんの「波」であふれています。地球・宇宙空間のさまざまな自然現象や環境を知るためには「波」の性質を理解することが必須です。今回の実習では、身近な道具を使ったウェーブマシンを作成して、さまざまな実験・観測を行い、波の一般的な性質を理解することを目指します。実験を通して得られた知識をもとに、地球上や宇宙空間の波と関連した自然現象や、波を観測する意義について考えてみましょう。	内野 宏俊 北原 理弘 幸野 淑子 佐々木 悠朝	可
O	一般社団法人 日本数学会	チャレンジ	結び目のゲームを作って遊ぼう	数学の位相幾何学(トポロジー)の一分野である「結び目理論」では、絡まったひも(結び目)の絡まり方を数学的に研究します。結び目理論はDNAや高分子の研究、がんや狂牛病などの解明や心理学への応用など、世の中の「絡まり」と深く関係があります。この実習では結び目理論の研究から生まれたゲーム「領域選択ゲーム(Region Select)」を実際にひもで作って、攻略法を考えたりしながらみんなでゲームで遊みましょう！	清水 理佳	可
P	一般社団法人 日本数学会	チャレンジ	見えない数？！ 複素数の世界で絵を描こう！	皆さんは、「虚数 i は2乗すると -1 になる数で、実存しない数です」と聞いたことがあるかと思います。ここでは、“あえて”そんな虚数が住んでいる複素数の世界で作図を行います。作図には、紙と鉛筆の代わりにPCとGeoGebraという動的数学ソフトウェアを使います。PCが苦手でもOKです。マウスでクリックするだけで作図ができます。数学が苦手でも興味があればOKです。“見えない数の世界”を、ちょっとだけ覗いてみませんか？	藤村 雅代	可

No.	団体名	テーマ
1	一般社団法人 日本生物物理学会	WHY BIOPHYSICS(生物物理)?
2	日本蛋白質科学会	蛋白質の形と働き
3	日本発生生物学会	生き物の形作りに学ぶ
4	公益社団法人 日本化学会	世界で活躍する女性化学者ー皆さんもチャレンジしよう
5	公益社団法人 日本天文学会	宇宙を観る・宇宙を知る～天文学最前線で活躍する女性研究者たち
6	地球電磁気・地球惑星圏学会	電磁気で探る地球と宇宙のふしぎ ～どんな研究なの? 研究者って何をしているの?
7	「分野・地域を越えた実践的情報教育協働ネットワーク」女性部会(WiT)	日用品化するコンピュータに女性の視点を生かそう!
8	独立行政法人 国立高等専門学校機構	15歳で工学系の道を選んだ女子学生からのメッセージ
9	J-Win 第4期技術系分科会	携帯電話の技術と企業で活躍する技術系女性の紹介
10	日立技術士会 「チーム・技魔女」	《技術系の仕事・なんでも相談コーナー》……お話ししながら一緒に考えましょう。
11	公益社団法人 土木学会	くらしと安全を支える土木
12	一般社団法人 電気学会	「電気」を支えるエンジニア
13	日本地形学連合	身近な「地形」を科学しよう!
14	公益社団法人 日本地球惑星科学連合	マクロな世界もミクロから～顕微鏡で見る岩石鉱物～
15	一般社団法人 ナノテクノロジービジネス推進協議会	ナノテクノロジーがもたらす科学の世界 みずほ情報総研(株): 意外と知らない薬の効き方・つくり方 日本電子(株): のぞいて見よう! ミクロの世界
16	特定非営利活動法人 日本分子生物学会	Give & Take! ～ゾウリムシとクロレラの共進化～
17	日本海洋学会 教育問題研究会	「海」にはなぞがいっぱいー海のなぞを探る研究あれこれ
18	一般社団法人 日本女性科学者の会	日本における女性科学者の活躍
19	日本繁殖生物学会	新たな生命を生み出す繁殖生物学と私達の暮らし～えっ?! どんな関係?!
20	日本女性技術者フォーラム (JWEF)	女性技術者のロールモデルを見つけよう!
21	日本バイオイメーjing学会	カラフルな色で見る生命現象
22	公益社団法人日本技術士会 男女共同参画推進委員会	技術士資格の紹介(女性技術者のキャリアと技術士)
23	特定非営利活動法人 女性技術士の会	技術系の資格と仕事の紹介
24	公益社団法人 地盤工学会	暮らしを守る地盤工学

No.	団体名	テーマ
25	公益社団法人 日本火災学会	火災から命と財産を守るための最先端の科学技術を学ぼう！
26	公益社団法人 日本金属学会	面白いぞ！材料は
27	一般社団法人 日本鉄鋼協会	鉄の世界 広がる可能性
28	一般社団法人 日本原子力学会	あなたにも将来活躍できる場所がきっとある！ 原子力・放射線分野のお仕事をご紹介します
29	WIN-Japan	日本のエネルギーと原子力
30	一般社団法人 日本数学会	結び方と数学
31	公益社団法人 応用物理学会	夢をかたちに～応用物理学会
32	一般社団法人 日本物理学会	(1)ハンドパワーでエネルギー：温度差発電を体験 (2)不思議な原子核の世界
33	一般社団法人 日本木材学会	低炭素社会を築く木質の科学と技術
34	一般社団法人 土木技術者女性の会	いのちを守る土木の未来
35	関東学院大学 土木系女子学生の会	私たち、どぼじよです！ ～暮らしを守る土木工学を知ろう～
36	特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会(JEMEA)	電子レンジ(マイクロ波)でサイエンス